

安全にお使い
いただくために

はじめに
次に

ご使用上の
注意

製品の概要

ご使用方法

お手入れ方法

点検

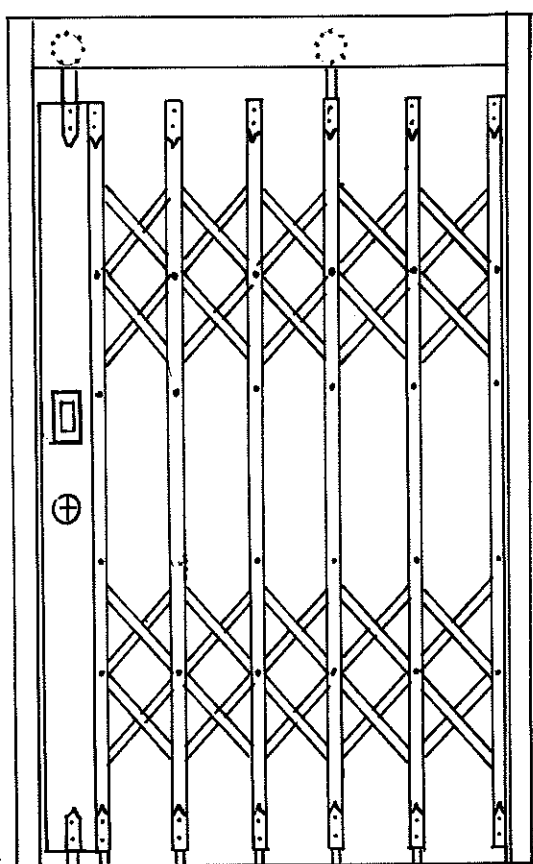
故障かなら
思った

修理
しないの

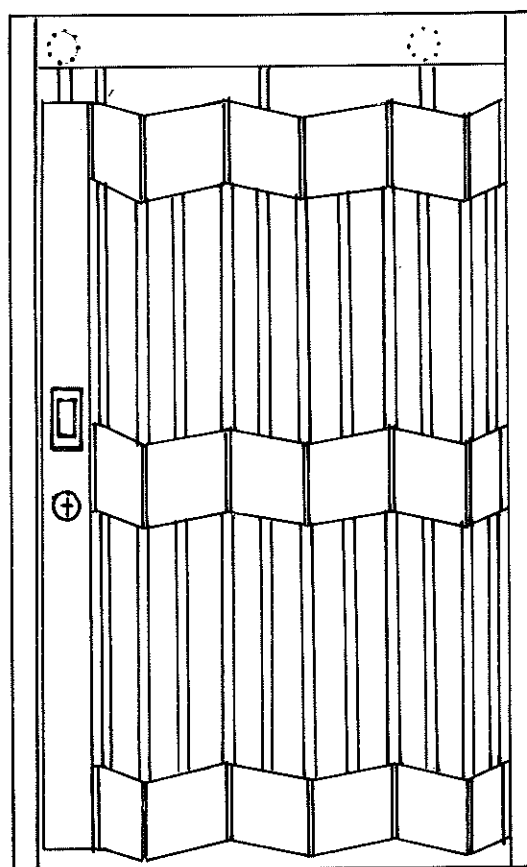
フォールディングゲート、パイプゲート

取扱説明書

フォールディングゲート



パイプゲート



ご使用の皆様へ

この取扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
わからないことや不具合が生じた時にはもう一度ご覧ください。
また、いつでも使用できるよう大切に保管してください。

建設会社、お施主様へ

この取扱い説明書をご使用になる方に必ずお渡しく下さい。



安全にお使いいただくために

安全にお使い
いただくために

- このフォールディングゲート又はパイプゲートのご使用前「ご使用上の注意」をよく読み、理解してから使用してください。

- 安全にご使用いただくために特に大切な「お知らせ」には本取扱い説明書では次のようなシンボルマークとシグナル用語で危険のレベル分けをしています。



危険

取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合（高度な危険を含む）



警告

取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が、死亡又は重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、使用者または不特定多数の第三者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

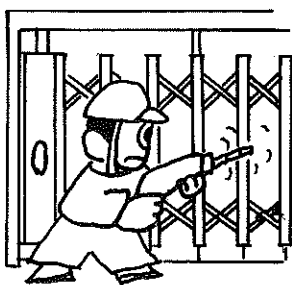
本文では以下のように使用します。

シグナル用語



警告

次の警告事項を守って使用して下さい。
警告事項を守らないと人身事故や重大事故につながる恐れがあります。



フォールディングゲート、パイプゲートの分解・改造は絶対にしないで下さい。
分解・改造が原因で思わぬ事故につながる場合があります。
点検・調整・修理は11ページに記載してあるところに依頼してください。

「シグナル用語」に続くしたがうべき指示を十分守らないと人身事故につながることとなります。

したがうべき指示

- 上記以外の「お知らせ」には次のようなシグナル用語を使用しています。

注記 取扱いを誤った場合に、本製品に故障が発生したり、性能が発揮できないことが想定される場合。

はじめに

- この取扱説明書は、実際に「フェールディングゲート」「パイプゲート」をご使用になる方（管理者、オーナー）のために使用方法を説明したものです。
- 最初に、この取扱説明書をよく読んで理解してから使用してください。
- 経験者の方でも、少しでも不確かな点がありましたらこの取扱説明書を良く読んで確かめてから「フェールディングゲート」「パイプゲート」を使用してください。

目 次

1. ご使用上の注意	3
警告ラベルについて	3
基本的な注意	4.5
2. 製品の概要	6
製品各部名称	
3. ご使用方法	7
使用手順	
4. お手入れ方法	8
5. 点検	9
日常点検	
定期点検契約について	
6. 故障かなと思ったら	10
製品本体	
7. 修理のご案内	11



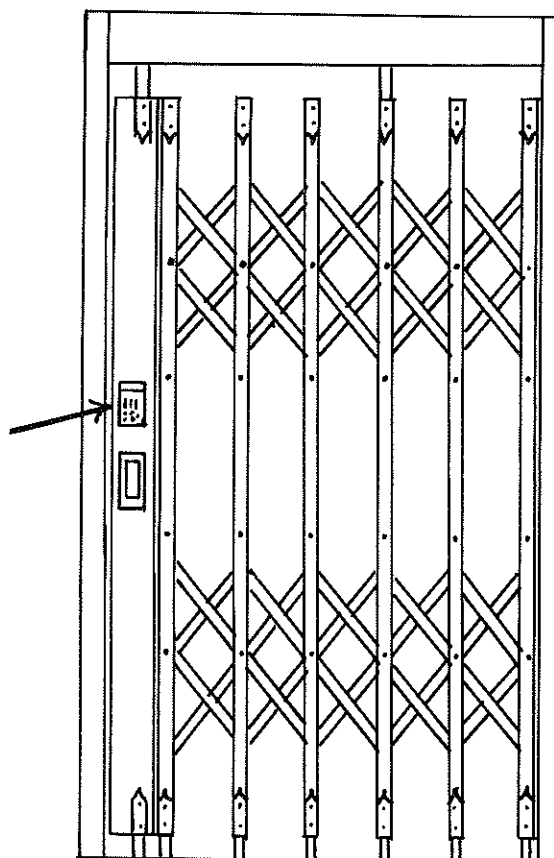
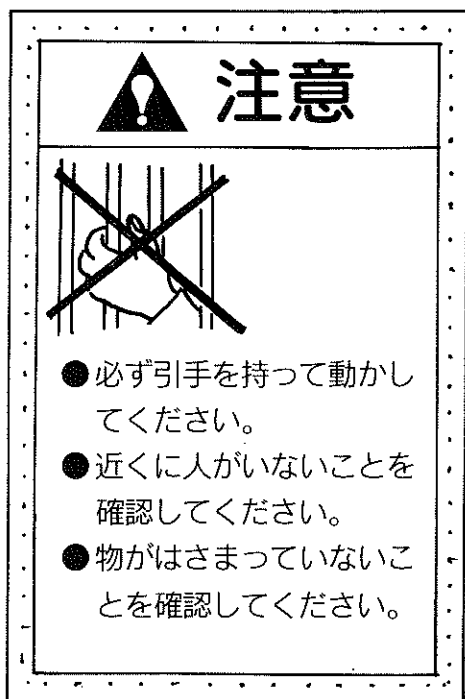
1 ご使用上の注意

- この章に記載されている内容をすべて読み、完全に理解したうえで「フォールディングゲート」「パイプゲート」を使用してください。
- この取扱説明書は必要なときに、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。
- 「フォールディング」「パイプゲート」に貼付されている注意ラベルとこの取扱説明書に表示されているすべての注意、および指示に必ずしたがってください。

注
ご
使
用
上
の
意

注意ラベルについて

- 本製品には、危険と安全に関する注意情報を記載した、以下の注意ラベルを貼付しています。注意ラベルの指示には必ずしたがってください。



- 警告ラベルが汚れたり、はがれたりした場合は、最寄りの営業所・会社までご連絡ください。

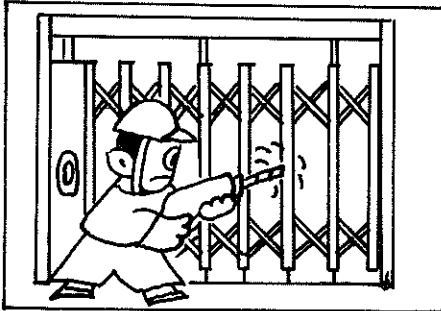
基本的な注意



注意

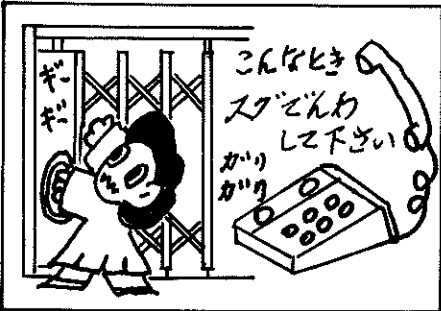
次の注意事項を守って使用してください。
注意事項を守らないとケガや事故につながるおそれがあります。

注
ご
使
用
上
の
意



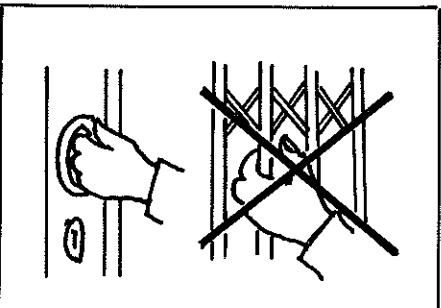
フォールディングゲートおよびパイプゲートの分解、改造は絶対にしないでください。分解、改造が原因で思わぬ事故になる場合があります。

点検、調整、修理は11ページに記載してある会社に依頼してください。

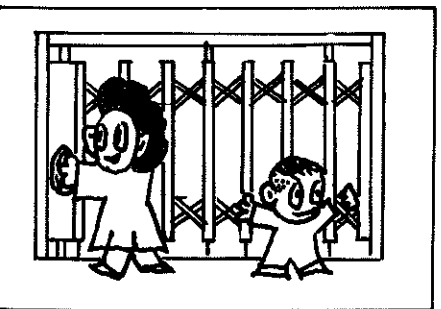


以下の現象が起きたときには、ただちに使用を止め、11ページに記載してある会社に修理を依頼してください。そのまま使用すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

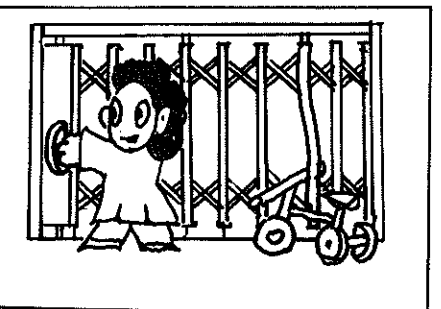
- 動きが重くなったり動かなくなった時
- 異常音がした時



フォールディングゲート、およびパイプゲートを開閉する場合は必ず引手を持って動かしてください。他の部分に手をかけて動かすと、手や指をはさんで思わぬ事故につながるおそれがあります。



フォールディングゲートおよびパイプゲートを開閉する場合は近くに人がいないことを確認して下さい。手や指をはさんで思わぬ事故につながるおそれがあります。

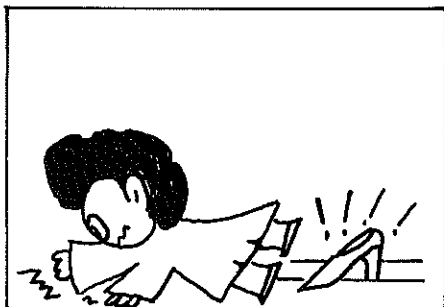


フォールディングゲートおよびパイプゲートを開閉する場合は物がはさまっていたり立てかけてあったりしていないことを確認して下さい。物がこわれたり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

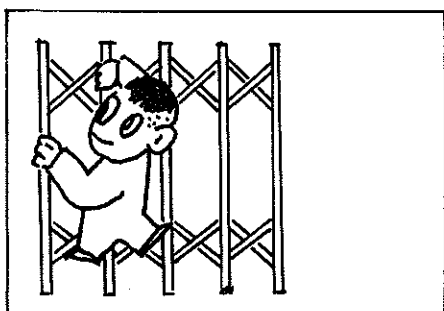


注意

次の事項を守って使用してください。
注意事項を守らないとけがや事故につながるおそれがあります。



フォールディングゲートおよびパイプゲートが開いている時は下のレールの溝にふたをして下さい。靴のカカトが入り思わぬ事故につながるおそれがあります。



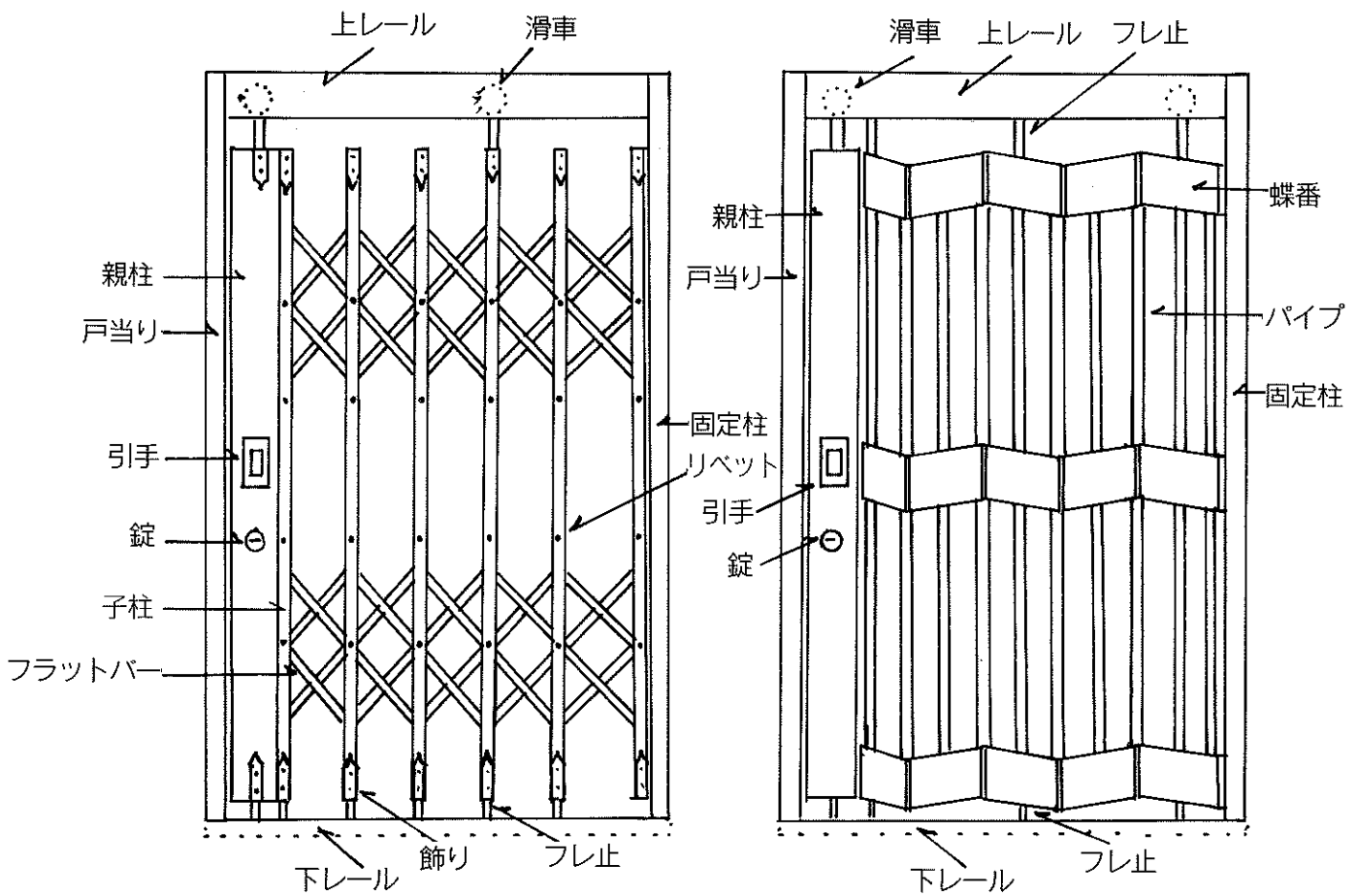
フォールディングゲートおよびパイプゲートには絶対にのぼらないで下さい。
フォールディングゲートやパイプゲートがこわれて思わぬ事故につながるおそれがあります。

注
ご
使
用
上
の
意

2 製品の概要

●「フォールディングゲート」および「パイプゲート」は左右に伸縮及折たたみするもので子柱と子柱、パイプとパイプの間があいています。

製品各部の名称



3 ご使用方法



注意

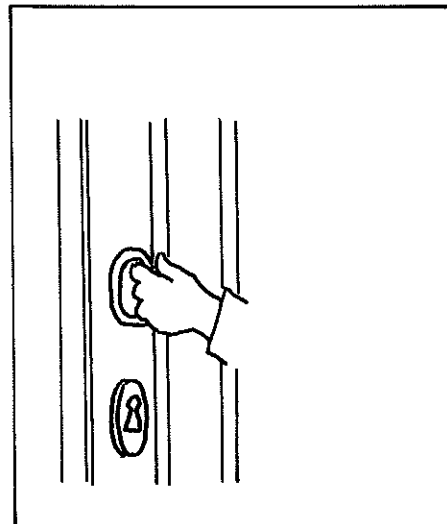
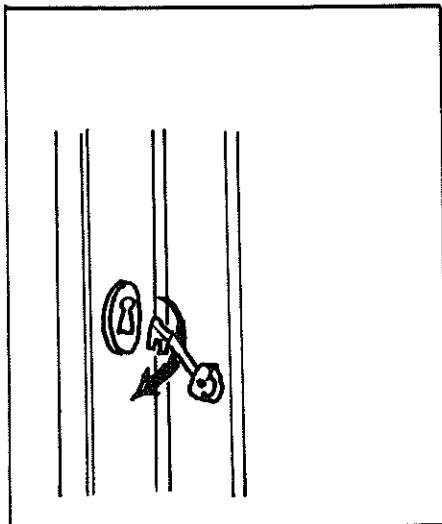
次の事項を守って使用して下さい。

注意事項を守らないとけがや事故につながるおそれがあります。

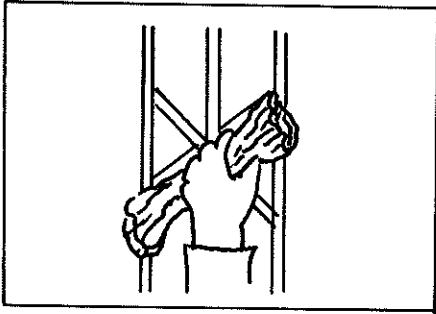
- フォールディングゲートおよびパイプゲートを開閉する場合は必ず引手を持って動かして下さい。他の部分に手をかけて動かすと、手や指をはさんで思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フォールディングゲートおよびパイプゲートを開閉する場合は近くに人がいないことを確認して下さい。手や指をはさんで思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フォールディングゲートおよびパイプゲートを開閉する場合は物がはさまっていたりたてかけてあったりしていないことを確認して下さい。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フォールディングゲートおよびパイプゲートが開いている時は、下のレールの溝にフタをしてください。靴のカカトが入って思わぬ事故につながるおそれがあります。

使用手順

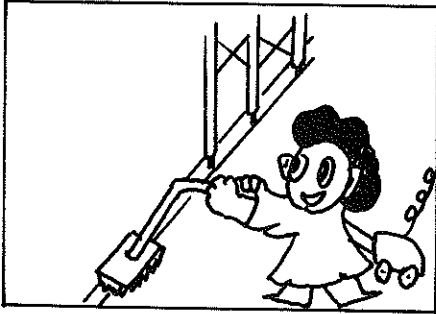
- (1) 閉める時は鍵を差し込みまわします。
- (2) 開けるときの、閉める時も必ず引手を持って動かします。
- (3) 鍵がロックされているか確認します。
- (4) 鍵を大切に保管します。



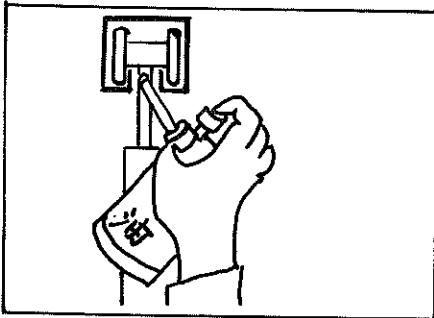
4 お手入れ方法



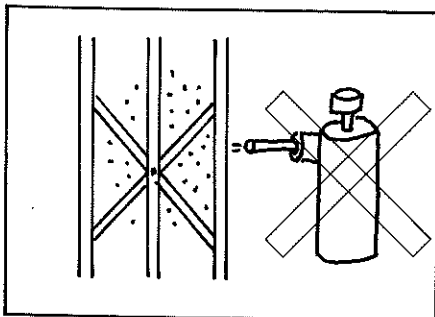
本体およびレールに雨等により泥、ほこり等が付着しますと錆の発生を早め、機能性能が損なわれますので、汚れのひどい時はぬれた布等で汚れを落とした後かたくしぼった布等で水分をふくってください。



下レールの溝にたまったゴミや小石は掃除機等で取り除いてください。



半年に1回は滑車にスプレー・グリスまたはシャッターオイルをスプレーしてください。



ベンジン・シンナー・殺虫剤など揮発性のものが付着しますと、塗装がはげたり光沢が失われていることがありますので使用しないでください。

5 点検

日常点検



注意

必ず以下の日常点検を行なって下さい。

日常点検を行なわないと思わぬ事故になる恐れがあります。
日常点検で不具合を発見したら、ただちに使用をやめ11ページに記載してある会社に連絡してください。

1 注意ラベルの脱落、破れ、はがれなどの破損がないか確認してください。読めなかったり、正しく貼られていなかったり、破損していたりしたら、最寄りの営業所までご連絡下さい。

2 フォールディングゲートおよびパイプゲートの開閉状態について以下の事項を確認してください。

- 今までと違った異音がしないこと
- 今までと違った振動がしないこと
- 外観に使用上有害な変形がないこと
- リベットが外れていないこと
- 開閉が異様に重くないこと

3 下レールの溝にゴミや小石が入っていないか確認してください。
もし入っていたら掃除機等で取り除いてください。

6 故障かなと思ったら

製品本体

フレ止めが外れたりガタガタしている時	
使用上有害な変形があった時	
リベットやフラットバーが外れた時	
開閉が急に重くなった時	
鍵がかかりにくい時	

M E M O

●お問い合わせは